



前進 ～「子供によかれ」「居場所づくり」「不易と流行」～

1 学校教育目標

○進んで学ぶ子 ○思いやりのある子 ○たくましい子

2 めざす学校像

明るく 楽しく 心しみ 地域に誇れる学校

- (1) 一人一人に居場所があり、児童が毎日喜んで通う学校 《楽しい学校》
- (2) 児童が夢と希望を持ち、いきいきと活動する学校 《活気のある学校》
- (3) 児童が進んで学び、達成感を味わえる学校 《学ぶ楽しさを味わえる学校》
- (4) 保護者、地域に信頼され、誇りとされる学校 《信頼される学校》
- (5) 全職員が積極的に学校運営に参画し、充実感の得られる学校 《やりがいのある学校》

3 めざす児童像

進んで学び、思いやりがあり、何事にも励む児童

- (1) しっかり聞き、よく考え、表現し、意欲的に学ぶ子 《進んで学ぶ子》
- (2) だれとでも仲よくでき、相手の気持ちがわかる思いやりのある子 《思いやりのある子》
- (3) 笑顔で元気に行動し、健康でたくましい子 《たくましい子》

4 めざす教師像

教職への誇りと情熱をもち、学び続ける教師 ～教育は人なり～

- (1) 健康で明るく、人間性豊かな教師 《人間性豊かな教師》
- (2) 児童を愛し、児童を認め賞賛し、児童のよさを伸ばす教師 《児童を愛する教師》
- (3) 常に改善の視点を持ち、質の高い仕事を目指す教師 《学び続ける教師》
- (4) 仕事に責任を持ち、チームワークを大切にする教師 《責任感のある教師》
- (5) 教師としての情熱・意欲・使命感に満ち、保護者、地域から信頼される教師 《信頼される教師》

5 学校経営方針

「子供によかれ」を第一に考え、一人一人のよさを伸ばす教育活動を推進する

- (1) 一人一人に居場所があり、みんなが楽しいと思える学校
- (2) 確かな学力を身に付けさせ、よさを伸ばす学校
- (3) 温かく思いやりに満ち、心とむ学校
- (4) 安心・安全で教育環境の整った学校
- (5) 家庭と地域との連携を深め、保護者や地域から愛され信頼される学校
- (6) 地域の教育力を生かした体験活動による豊かな心を育む学校
- (7) 職員同士が互いに尊重し協力し合い、力が最大限に発揮できる学校

6 指導の重点

(1) 進んで学ぶ子

「主体的に学ぶ子の育成」

①『楽しいから わかる』授業の展開

- ・「小鹿野小学校学力向上プラン」の実践

キーワード

「共に学ぶ」「認め合う」「楽しく学ぶ」授業づくり ～「学ぶ楽しさ」「わかる喜び」を実感できる授業づくり～

②「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

- ・「協働的な学び」…… みんなで学ぶ中で一人一人が学びを深める
- ・「個別最適な学び」…… 一人一人学びながら必要に応じて協働する

③小鹿野ベースによる授業改善

④タブレット端末の日常的活用

⑤指導方法の工夫・改善（TT、少人数指導の充実）

⑥「自学ノート」「おがのことだま百選」による学ぶ空気の醸成

(2) 思いやりのある子

「心豊かで思いやりのある子の育成」

①学年・学級経営の充実

②教師と児童との信頼関係

- ・児童の居場所づくり
- ・安心・安全の確保

③生徒指導、教育相談の充実

④特別活動、キャリア教育の充実

⑤道徳教育、人権教育、男女平等教育の推進

⑥特別支援教育の充実

- ・インクルーシブ教育の実現
- ・通級指導教室の効果的な運用

⑦こども園・保育所・中・高との連携の推進

(3) たくましい子

「健康でたくましい子の育成」

①体育授業の工夫・改善

- ・北部教育事務所管内小学校体育授業研究会による成果発表（R7）の継承

②体育的諸活動の充実

- ・体力テスト、運動会、持久走記録会等の充実
- ・外遊びの推奨
- ・ハッスルタイムの充実

③健康教育、食に関する指導の充実

④安全教育の推進

7 本年度の努力点

(1) 学習指導の改善と充実

○進んで学ぶ子の育成に努める

- ・小鹿野ベースの徹底
 - ◇「成熟・定着」の時間の確保
 - ◇意図的・計画的な「振り返り」
- ・あいさつ・返事・姿勢の徹底・言葉遣いの指導
- ・学力向上タイム（チャレンジタイム、補充学習等）の充実
- ・各種学力テスト（校内、県、全国）の実施と分析結果の活用
- ・少人数・習熟度別指導を中心にした個に応じた指導方法の充実
- ・外国語・外国語活動、プログラミング学習の充実
- ・家庭学習の習慣化と質の向上
 - ◇学校と家庭が連携した見届けと励まし
- ・「自学ノート」「おがのことだま百選」の効果的な活用
- ・英検、漢検チャレンジスクールの推奨
- ・タブレット端末の効果的かつ日常的な活用
- ・すべての児童への学習機会の保障
 - ◇校内教育支援センターの活用、リモートによる学習支援 等

(2) 学級経営と生徒指導の充実

○心のふれあう学級経営と自己肯定感の育成

- ・基本的な生活態度、習慣の定着化（あいさつ、返事、ことばづかい等）
- ・支持的風土のある学級づくり
- ・ほめ、認め、自分のよさに気付かせる指導の推進
- ・学級活動(1)における話し合い活動の充実
- ・Q U調査を活用した居場所・充実感のあるあたたかい学級づくり
- ・特別支援教育の視点を生かした丁寧な児童理解
 - ◇一人一人の特性や困り感に目を向けた個に応じた指導・支援
- ・家庭と学校と連携した生徒指導（夏季休業中の個人面談等）
- ・教育相談の充実（定期教育相談、希望教育相談等）

(3) 豊かな心の育成

○心豊かで、思いやりのある子の育成に努める

- ・あいさつ・返事・姿勢の徹底
- ・清掃（静かに、隅々まで、心を込めて）の重視……無言清掃の推進
- ・生徒指導・教育相談の充実、
 - ◇問題対応だけでなく、安心して生活できる環境づくり
- ・道徳の授業の工夫、改善（授業参観での授業公開の実施）
- ・夢や志を育む教育の推進

- ・地域の教育力を活用した体験活動の充実
- ・歌声のひびく学級・学校づくり
- ・いじめや差別を許さない態度を育成する人権教育の推進
- ・人権感覚を高める指導の充実（人権感覚育成プログラムの効果的な活用）
- ・特別支援教育の一層の推進
 - ◇インクルーシブ教育の実現（ユニバーサルデザインの実践）
 - ◇通級指導教室の設置と適切な運用

(4) 体力の向上と健康安全教育の充実

○明るく健康でたくましい子の育成に努める

- ・体育の授業の工夫、改善（運動の質と量の確保）
- ・休み時間の外遊びの奨励とマッスルタイムの充実
- ・体力テストの結果を踏まえた運動内容の工夫
- ・基本的な生活習慣の形成（早寝・早起き・朝ごはん）
- ・歯みがき指導の徹底と「う歯治癒率」の向上
- ・保健衛生活動の充実（感染症予防の徹底）
- ・安全指導の徹底と危険予知能力の育成
- ・定期的な安全点検の実施

(5) 教職員の資質の向上

○子供や保護者から信頼される教職員集団

- ・授業力の向上（小鹿野ベースに基づいた楽しい授業）
- ・危機管理意識の向上
- ・課題への迅速かつ丁寧な対応
- ・報告、連絡、相談の徹底（管理職・保護者）
- ・子供と共に活動する教職員集団（子供とのふれあいを大切にする）

8 本年度の研究課題

研究主題

算数科における確かな学力の育成

— 基礎基本の定着を図り、活用力を伸ばす指導の工夫 —